

巻 頭 言

紀要第 9 号発刊によせて

『埼玉医科大学看護学科紀要』は、今年度、第 9 号の発刊を迎えました。

2015 年度は本学の第 3 次長期総合計画の実施評価を行い、次年度からの第 4 次長期総合計画を立案した年でした。国の最高学府である大学は、教育、研究、社会貢献をその使命としています。少子化が進行しているにもかかわらず、大学は増えているという現状もあり、大学への補助金は、課せられた使命をいかに果たしているかという評価によって決定されるようになりました。したがって、長期計画は、教育、研究、社会貢献のいずれにおいても充実した実践を含んだものとなっています。加えて本学は医療系総合大学であり、超高齢社会に期待される役割も大きいと言えます。このような中、看護学科の教員は多くの活動が求められており、研究活動を優先できない環境の中では、個人の努力なしに自己の研究テーマに取り組む時間を捻出するのは難しい状況です。

今回は、3 件の原著を含む 8 件の論文を掲載することができました。査読のシステムは、投稿者、査読者双方にとって学びの機会となり、教育の質の向上にもつながると考えます。しかし、数回にわたる論文をめぐるやり取りは、多くの時間とエネルギーを費やすことでもあります。よりよい論文となるよう、多忙極まる中、時間をつくって投稿した皆様と、査読をいただいた皆様に、心より敬意を表します。また、発刊に際してご尽力いただいた全ての皆様、また本刊にお目を通してくださっている皆様に御礼申し上げます。

平成 28 年 3 月

埼玉医科大学保健医療学部看護学科

学科長 千田 みゆき